

平成 28 年度決算について

平成 28 年度の決算につきまして、第 48 回組合会にて議決されましたので、下記の通りご報告致します。

記

(1) 健康保険

平成 28 年度の健康保険は、約 918 億円の収入に対し、約 896 億円の支出で、約 22 億円の黒字決算となりました。当初予算では想定していなかった補助金収入^{※1}が約 21 億円あることから、これを除く実質的な収支は概ね収支均衡となりました。社会保障に対する政府予算も毎年厳しい状況となる中、今年度以降も当健保に同補助金が支給されるかどうかは不明確であることに加え、現在支出の 4 割以上を占める高齢者医療制度への納付金^{※2}について、今年度以降さらなる負担増が予想されています。

※1 高齢者医療運営円滑化等補助金

※2 前期高齢者納付金約 185 億円、後期高齢者支援金約 184 億円（平成 28 年度決算）

(2) 介護保険

平成 28 年度の介護保険は、約 86 億円の収入に対し約 73 億円の支出で、前年度からの繰越金を除いた単年度収支は約 1 億円の赤字となりました。制度改正により今年度以降大幅な負担増が予想されています。

以上